

令和8年度
(2026年度)

議会局の取り組み

<部長の方針・考え方>

- ①本会議、委員会等の円滑な議事運営を期する。
- ②市議会の政策立案機能や行政監視機能等が十分に発揮できるよう、適正かつ迅速に対応する。
- ③庁内外の各種研修を積極的に活用するなど、人材育成に取り組むことで、議会局全体の機能強化を図る。

<部の構成>

議会総務課
議事広報課

<主な担当事務>

- (1)本会議等の運営に関すること。
- (2)議長・副議長の秘書に関すること。
- (3)政務活動費の交付に関すること。
- (4)本会議等の記録作成に関すること。
- (5)枚方市議会報の発行に関すること。
- (6)議員の政策立案に係る調査研究・補助及び研修に関すること。
- (7)議会の政策法務に関すること。

重点的な取り組み：施策の提案及び立案機能を高めるための補佐機能強化

市議会の政策立案機能をこれまで以上に高めるための補佐機能の強化に向け、専門研修の活用や他自治体の先進事例調査などを積極的に行うことにより、職員一人ひとりが社会情勢の変化を鋭敏に捉える力や法的根拠に基づいた論理的な思考力を養い、議会局全体の専門的な資質の向上を図るよう努めます。

重点的な取り組み：本会議、委員会等の適正な運営

本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、議事・議決機関の事務局として、きめ細かな調整と迅速な準備を進め、議会全体の更なる機能強化と活性化に取り組めます。

令和7年度議会改革懇話会における協議を踏まえ、本会議に続き、予算・決算特別委員会についても映像配信を実施する取扱いとし、令和8年3月の予算特別委員会から運用を開始したところですが、安定稼働に向けて引き続き運用方法等について検証を進めます。

また、所管事務調査等に取り組む常任委員会活動に積極的に関わるとともに、社会情勢やニーズに応じ、政策提言・政策立案能力の向上に資する効果的な議員研修を実施するため、先進事例や講師の情報などを集約し、議員の意向等を踏まえながら調査・研究を進めます。

重点的な取り組み：市民にわかりやすい情報発信

議会活動に関する情報発信については、現在実施している以下の手法を継続して行います。

- 枚方市議会報、点字議会報及び声の議会報の発行
- 本会議における一般質問・代表質問及び議案審議、予算・決算特別委員会における審議のインターネットによる生中継と録画映像の配信
- 会議録の発行及びインターネット上における会議録検索システムの運用
- ホームページやSNSによる情報発信（会議日程、審議結果、会議資料等）
- プロモーション動画や市議会公式Instagramによる議会活動の発信など

令和8年予算特別委員会より、インターネットによる生中継と録画映像の配信を開始しました。今後も、市民ニーズを踏まえた分かりやすい情報発信の調査・研究をさらに進めます。

また、議会報については、市民に親しみを持って読んでもらうことを狙いとして、読者からいただいた感想や意見を基に、実現可能なものは積極的に紙面に取り入れており、今後も掲載内容の改革について検討を進めていきます。

さらに、より開かれた市議会を目指して市議会公式インスタグラムや令和7年12月に開設した市議会公式YouTubeチャンネルも活用し、タイムリーな情報発信に努めます。

また、引き続き、幅広い世代に興味を持ってもらえる内容の動画を作成し、動画配信及びインスタグラムが市議会報やホームページと並ぶ情報発信ツールとなるよう取り組むとともに、市議会公式マスコットキャラクター「いろりあ」を積極的に登場させ、より身近に感じていただける市議会を目指します。



市議会公式マスコット
キャラクター「いろりあ」

重点的な取り組み： ワークライフバランスの推進

人材育成の観点から、庁内外の各種研修等を積極的に活用して職員一人ひとりが自己研鑽に取り組むことで、議会局全体の資質の向上と機能強化に努めます。

また、組織運営にあたり、必要に応じた業務執行体制の見直しに取り組み、業務の効率化や業務目的の達成等を明確にし、職員同士のコミュニケーションを図ることにより、安心して働きやすい職場環境の充実に努め、ワークライフバランスの推進を図ります。